



第3回 健康セミナー

＜脳ドックを希望する方が年々増加しています＞

脳ドック健診の主体となる MRI（磁気共鳴画像）検査では、脳の断面があたかも解剖したように鮮明に見えるので、全ての脳の病気が分かると思う方もいらっしゃるかもしれませんが、実は違います。

脳ドックの主な目的は、脳梗塞やくも膜下出血など脳血管障害（いわゆる脳卒中）の早期診断や予防です。脳血管障害の主な原因は動脈硬化ですから、高血圧、脂質異常症、糖尿病など動脈硬化の危険因子の多い方や、ご家族に脳血管障害（特にくも膜下出血）の患者さんがいらっしゃる方は、特に脳ドックがおすすめです。

今回の健康セミナーでは、脳ドックを受ける前の心構え、脳ドックで何か異常を指摘された時にどう対応するか、脳ドックはどの位の頻度で受けるべきかなど、できるだけ分かりやすくお話しします。更に、最近皆様の関心が高い認知症について、脳ドックで早期診断できるのか、予防は可能なのか、などについても触れる予定です。

気になる脳ドック 事始め

～脳の健康を守るために～

5月19日(土)14:00～15:30 (受付開始13:00)

場 所 国際医療福祉大学三田病院 11F 三田ホール

講 師 岩崎康夫 (予防医学センター長/
国際医療福祉大学教授)



定 員 250名 参加無料 (どなたでもご参加いただけます)

※ 講演終了後、「けんこう体操」(血圧を上げすぎない運動)を行います。【参加自由】

■申込み■ 03-3451-8123 月～土 8:30～17:30

次回6月16日(土)14:00～「消化器がんは怖くない」 申込み受付中



国際医療福祉大学三田病院

〒108-8329 東京都港区三田1-4-3 TEL 03-3451-8123